

令和元年～令和5年の9～11月(秋山)における山岳遭難事故発生場所

< 秋季ハケ岳 5件の死亡事故のうち、主な死亡原因は発病と転落です! >

○「適正な登山計画づくり」、「体調がすぐれないときに無理をしない」等の取組で事故を防ぎましょう。

○特に頂上付近での滑落は生死にかかわるため、十分気を付けましょう。

< 台風や寒冷前線の動向に注意し、防寒対策をしっかりと! >

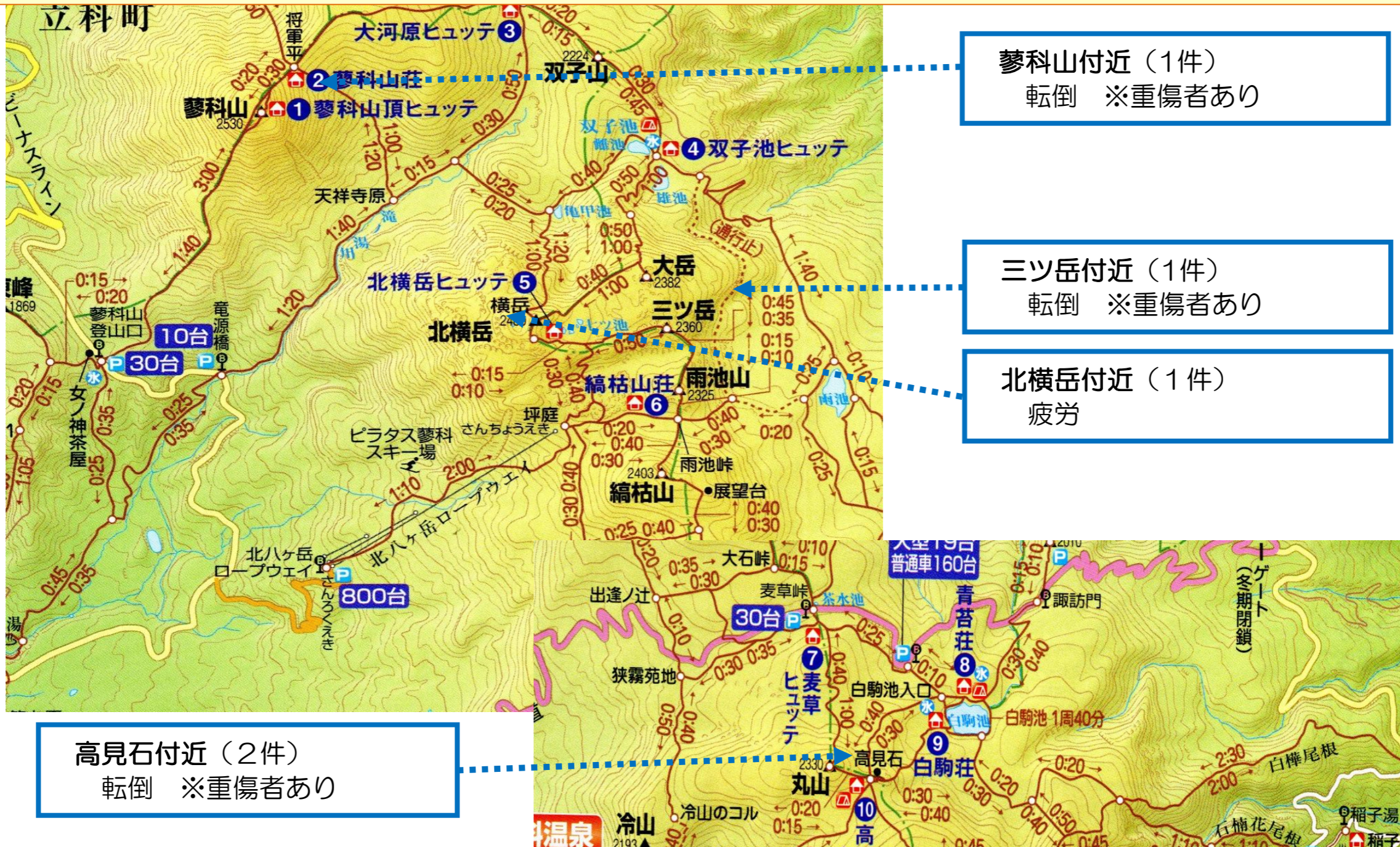
○登山には適した気候ですが、台風の接近や寒冷前線の通過時には天気が崩れ、強風が吹き荒れるため注意が必要です。

また、頂上付近は冷え込むため、防寒対策をしっかりとしましょう。

< 転落、スリップ、落石に注意 >

○横岳、赤岳、阿弥陀岳稜線、地藏尾根の各岩場、県界尾根の大天狗～赤岳及び赤岳天望荘への回り道、大同心・小同心、文三郎新道はしご場上部～赤岳頂上直下は転落に注意しましょう。南ハケ岳一帯は岩質がもろいため、落石・浮石にも注意してください。

北ハケ岳では発病や転倒事故に注意



唐沢鉱泉付近（2件）
転倒 ※重傷者あり

天狗岳付近（1件）
道迷い

硫黄岳付近（3件）
転倒・疲労
※重傷・行方不明者あり

峰ノ松目（1件）
道迷い

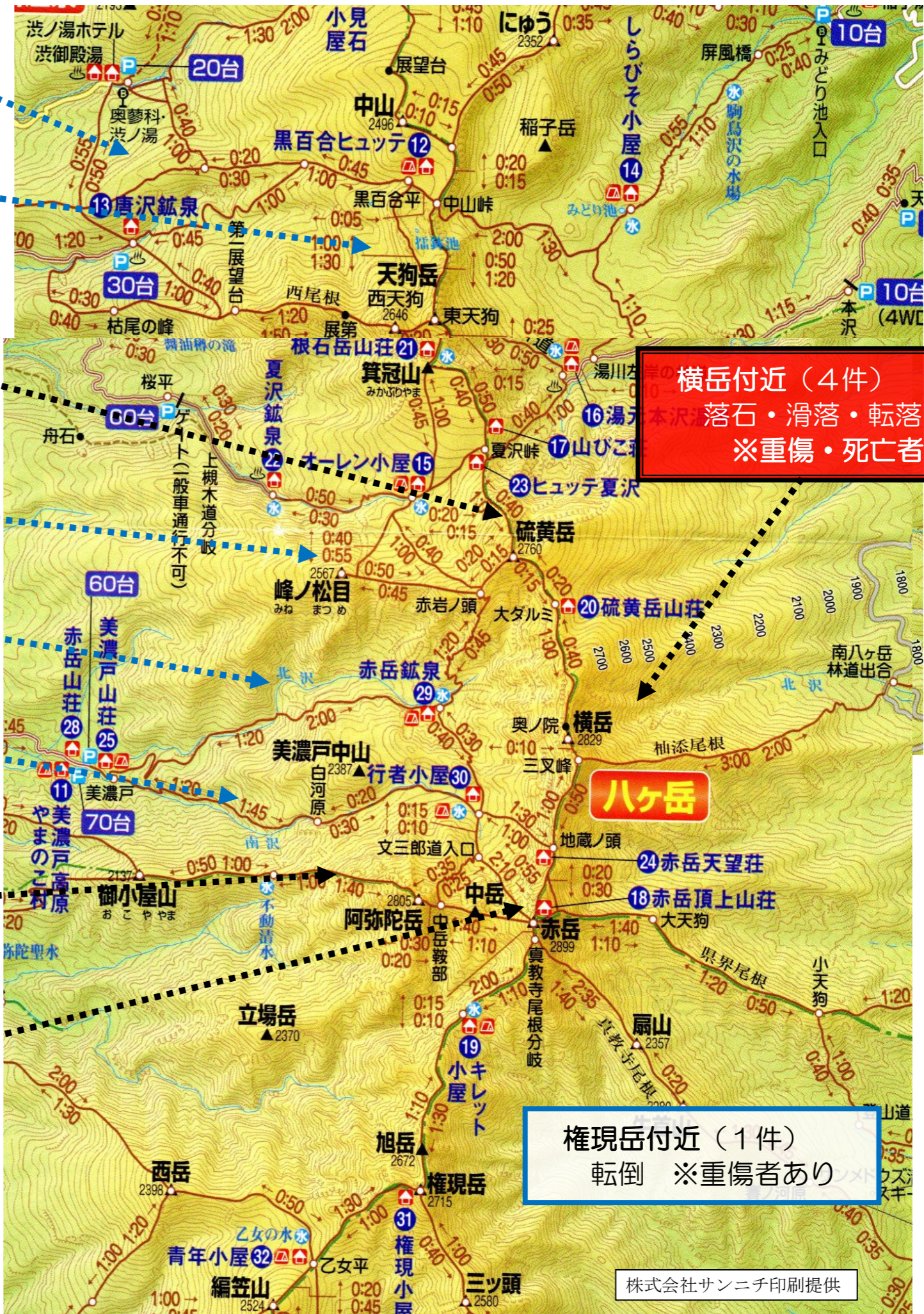
美濃戸北沢付近（1件）
疲労により行動不能

美濃戸南沢付近（2件）
道迷い・装備不備

阿弥陀岳付近（3件）
道迷い・落石・その他
※重傷・死亡者あり

赤岳付近（7件）
転倒・転落・病気・疲労・道迷い
※重傷・死亡者あり

西岳付近（1件）
病気 ※重傷者あり



横岳付近（4件）
落石・滑落・転落・その他
※重傷・死亡者あり

南八ヶ岳での下山中の滑落事故多し